

るもい音楽合宿誘致環境整備事業

上乗せ交付分[タイプII]

交付金: 10,000千円

観光分野[交流人口]

北海道留萌市

事業の概要等

○留萌青年会議所「音楽合宿の街 留萌」(地方再興政策コンクールグランプリ受賞 主催: 公社日本青年会議所、後援: 内閣府)の取り組みにおいて課題となっている「宿泊施設問題」、「温浴施設問題」、「参加者の負担軽減」などの解消を図り、音楽合宿事業を切り口に域外から「ひと」を招き入れ、交流人口の拡大を創出する。

○交流人口の拡大により、経済面、文化面、施設利活用、市民コミュニティ創造、地域間交流、青少年健全育成などの効果を生み出し、活力ある留萌を創造する。

○具体的には、

- ・簡易宿泊機能を整備するため、シャワー設備を拡充する(男女各3基をそれぞれ5基に増設)
- ・簡易宿泊機能を整備するため、簡易ベット等を整備する(公民館、会館等宿泊目的外施設における簡易・試行的にマット(ベット)を整備し、宿泊の検討を行う)
- ・Wi-Fi環境を整備する(利用者の利便性の拡大を図るとともに、事業の情報発信)
- ・食事提供システム等の検討、他分野への拡大、民間実施の検討などを行う組織を設置する

○音楽合宿に適した留萌の独自性

- ・多くの音楽家を輩出しているまち
- ・吹奏楽コンクールの練習に適した音楽ホール(828席)とマーチング大会基準を満たした体育館(30×30m)が併設
- ・高規格道路の延伸により札幌や旭川など移動時間が短縮
- ・音楽合宿に取り組むまちは北海道内で留萌市のみ

○実施内容

- ・音楽合宿の受入 (留萌青年会議所事業)
- ・温浴設備の整備費 5,000千円
- ・宿泊環境の整備(備品)費 3,500千円
- ・Wi-Fi環境の整備費 1,000千円
- ・検討組織費(メール・アンケート) 500千円

重要業績評価指標 (KPI)

【2015年度】

- 音楽合宿の受入拡大: 1団体 → 3団体
- 合宿宿泊数: 延べ400泊以上

【2019年度】

- 音楽合宿の受入拡大: 2015年3団体 → 2019年10団体以上
- 合宿宿泊数: 延べ1,000泊以上
- 他分野への受入拡大: スポーツ分野、教育体験、教育旅行

地方版総合戦略に盛り込む予定の基本目標等

○基本目標: (検討中)

○数値目標: (検討中)

※平成27年10月30日までに策定予定



他分野への拡大検討組織の立ち上げ

(留萌青年会議所・NPO体育協会・NPO観光協会・行政・その他)

スポーツ

体験教育

教育旅行

- ・合宿パッケージの検討
- ・合宿支援制度の検討
- ・合宿誘致の拡大検討
- ・街中音楽の検討
- ・他分野への拡大検討
- ・受け皿育成の検討
- ・施設利活用の検討

ポイント

○合宿誘致は、全国的に実施されているが、主にスポーツ分野のものであり、音楽合宿は留萌市のみである。

音楽合宿は、当市の既存施設の有効活用と一体型施設の優位性を活用した事業であり、音づくりに適したホール(800席)、マーチング規格に適した体育館(30m×30m)である。

また、誘致に関しては民間(留萌青年会議所)が主体となって行うもので、地域住民との連携、協力のもと地域ぐるみで行う事業である。

○しかし、宿泊面、温浴施設、ICT環境が不十分であり、音楽合宿をメインに他分野、施設整備等の検討を行い、将来的に施設更新、宿泊施設整備(ハード)など、まちづくり、しごとづくりに結び付けていくために、関連するNPOなどとの検討組織を立ち上げ、継続・発展を検討するものである。